

【平成 29 年 5 月期 小規模企業景気動向調査報告書】**静岡県商工会連合会**

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 5 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 5 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 32 商工会より回答）【回収率 84%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）**【5月期の産業全体の業況 DI は好転した業種が8業種と】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-12.5（前月-18.6、前年同月-22.8）で、前月と比べ 6.1pt 好転した。10 業種中 8 業種が好転を示し、機械金属業と衣料品小売業が悪化した。前期とは逆に多くの業種が好転を示したが、製造業全体では、受注はあるが働き手が少なく、新規採用者の定着率が低く苦慮している模様とのコメントがあり人手不足の状態が続いている。

【製造業】

業況は-4.2（前月-8.9、前年同月-16.7）と前月と比べ 4.7pt 好転した。自動車関係は、受注増の傾向があるとのコメントがあったが、安価で利益増に繋がっていない又、金属加工関連製造業で下請け受注減少により倒産に追い込まれる企業が出ているとのコメントもあった。

【建設業】

業況は-15.6（前月-23.3、前年同月-18.4）と前月と比べ 12.6pt と好転した。前月が-23.3pt の悪化であったが半ば盛り返した形である。新築工事はなく、修理・リフォームの件数が増えている又、新築建てはハウスメーカーに流れ、大工の建てる家が減っているとのコメントがあった。

長期に渡って人員の確保に苦慮していると言うコメントもあるが、人手不足が問題となっている中、作業効率化への意識が高まっているとのコメントもあった。

【小売業】

業況は-21.9（前月-22.3、前年同月-38.6）と前月と比べ 0.4pt と少し好転した。

大型連休のおかげで、観光客が多く来町し食料品を中心に需要が多かった、反面、連休の忙しさが嘘のように他の土日の客が少なかったとコメントがあった。

【サービス業】

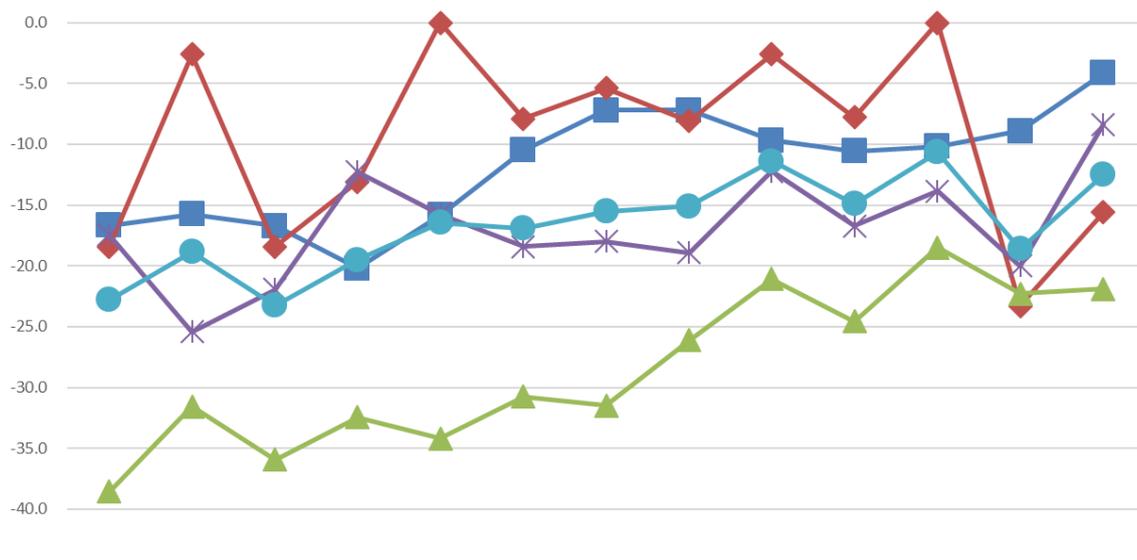
業況は-8.4（前月-20.0、前年同月-17.5）と前月と比べ 11.6pt 好転した。

GW は並びが良く宿泊客は増えたとのコメントがあった。メディアに取り上げられて客数が増加したとの報告があるが一時的なものになっているとのコメントがあった。

洗濯業について、ドライクリーニング用洗剤の値上げがあり影響が心配であるとのコメント、家庭で洗える衣類が季節ごとの繁忙期が無くなってきているとのコメントがあった。

3 本調査に関するお問合せ 静岡県商工会連合会情報・経理課 Tel.054-255-8080〔担当：中野〕

＜平成29年5月期 業種別業況DI推移表＞



	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11	H28.12	H29.1	H29.2	H29.3	H29.4	H29.5
■ DI値(製造業)	-16.7	-15.8	-16.7	-20.2	-15.8	-10.5	-7.2	-7.2	-9.7	-10.6	-10.2	-8.9	-4.2
◆ DI値(建設業)	-18.4	-2.6	-18.4	-13.1	0.0	-7.9	-5.4	-8.1	-2.6	-7.8	0.0	-23.3	-15.6
▲ DI値(小売業)	-38.6	-31.6	-35.9	-32.4	-34.2	-30.7	-31.5	-26.1	-21.1	-24.6	-18.5	-22.3	-21.9
✱ DI値(サービス業)	-17.5	-25.4	-21.9	-12.3	-15.8	-18.4	-18.0	-18.9	-12.2	-16.7	-13.9	-20.0	-8.4
● DI値(全業種平均)	-22.8	-18.8	-23.2	-19.5	-16.5	-16.9	-15.5	-15.1	-11.4	-14.9	-10.6	-18.6	-12.5

＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業)

- ・若い経営者や後継予定者の中に、新事業に積極的に取り組む事業者が増えつつある。しかしベテランの熟練技能に多くを頼っている事業者もあり、若手技能者育成に課題を抱えている事業者が多いと思われる。(富士駿東)
- ・繊維工業において、廃業などで淘汰されたため、かえって忙しい事業者もでてきた。機械金属において、バイオマスなどの環境分野の企業がかなり好調である。(西遠)

【建設業】

- ・大手建築業者が土地を購入し建売住宅にて販売するケースが後をたたない。廃業した食品製造業の跡地も競売物件にて落札。地元建築業者は太刀打ちできずリフォーム中心となっている。
- ・小口の修理・リフォームが多かったため、仕事量は多かったが売上げは若干減少した。新築建はハウスメーカーに流れており、大工が建てる家が減っている(中東遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・間屋から安価で仕入れる為にまとめ買いしなければならないので、在庫過多となる。(伊豆)
- ・菓子製造小売店で事業環境が厳しくなった例を見ると、コンビニなどが本格的な洋生菓子を提供する現在、競争をより広く捉えないといけないと感じている。(富士駿東)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・洗濯、理容などの生活サービスで、低価格チェーン店の中にも閉店するところが出てきている。少子化、高齢化など、サービス需要自体を減少させる変化が進んでいると感じている。(富士駿東)
- ・オートキャンプ場：近年、日本人グループの利用が減少している。しかし、外国人の利用者は増加傾向にあり、今後はHPなど外国語の記載などをして集客を高めたい。(西遠)

小規模企業景気動向調査(平成29年5月末)

1.食料品製造業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-6.3	-20.0	好転
売上	-0.1	-10.0	増加
仕入単価	-3.1	20.0	低下
採算	-12.6	-10.0	悪化
資金繰り	-6.3	-3.4	悪化

2.繊維工業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	0.0	-10.0	好転
売上	0.0	-10.0	増加
仕入単価	6.3	13.3	低下
採算	0.0	-10.0	好転
資金繰り	-3.1	-10.0	好転

3.機械金属業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-6.2	3.3	悪化
売上	12.5	10.0	増加
仕入単価	15.7	6.7	上昇
採算	-6.2	-6.6	好転
資金繰り	0.0	6.7	悪化

4.建設業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-15.6	-23.3	好転
売上	-6.2	-19.9	増加
仕入単価	15.7	20.0	低下
採算	-15.6	-13.3	悪化
資金繰り	-12.5	-16.7	好転

5.衣料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-40.6	-36.7	悪化
売上	-28.1	-23.3	減少
仕入単価	9.4	6.7	上昇
採算	-15.6	-30.0	好転
資金繰り	-25.0	-23.3	悪化

6.食料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-6.3	-6.7	好転
売上	6.2	-6.6	増加
仕入単価	25.0	23.4	上昇
採算	-18.7	-16.7	悪化
資金繰り	0.0	-3.3	好転

7.耐久消費財小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-18.8	-23.4	好転
売上	-3.1	-13.4	増加
仕入単価	6.3	6.6	低下
採算	-6.2	-23.4	好転
資金繰り	-18.8	-20.0	好転

8.旅館業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	3.1	-10.0	好転
売上	-3.1	-13.3	増加
仕入単価	6.2	3.3	上昇
採算	0.0	-16.7	好転
資金繰り	-3.1	-13.4	好転

9.洗濯業

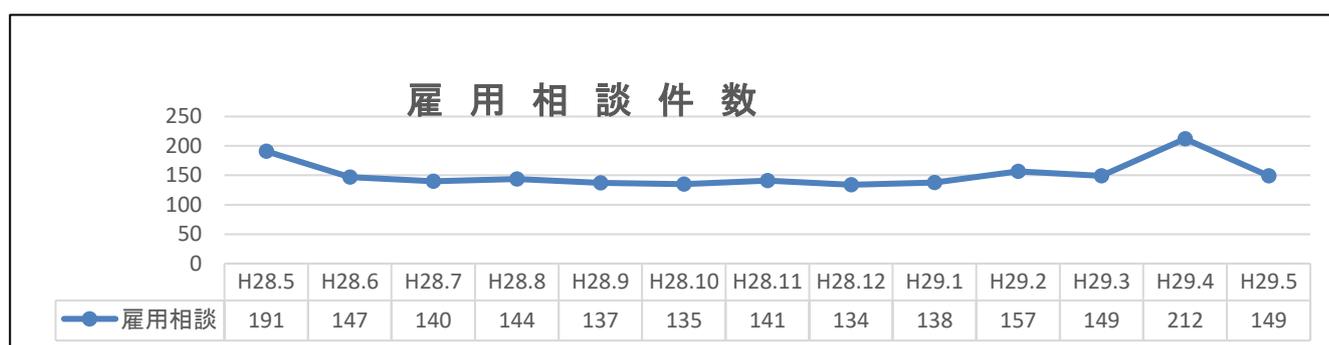
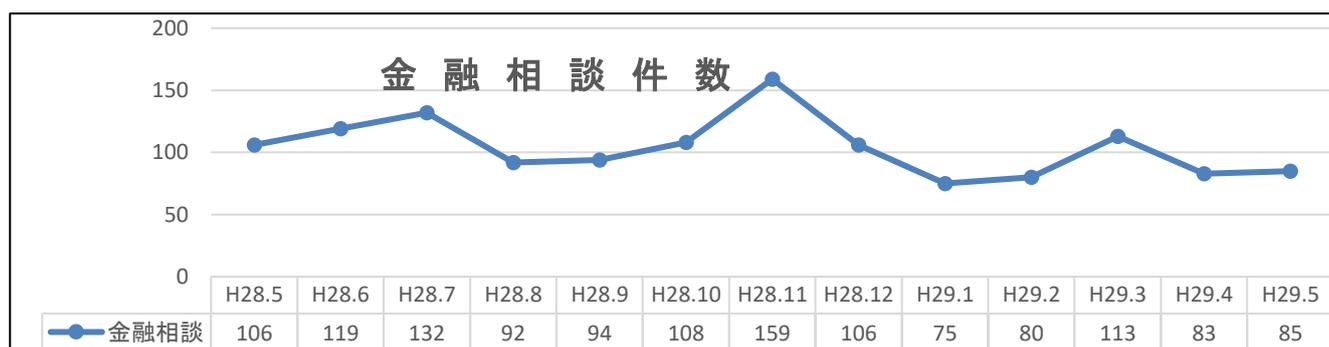
	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-12.5	-30.0	好転
売上	0.0	-20.0	増加
仕入単価	21.9	3.3	上昇
採算	3.1	-3.3	好転
資金繰り	-3.2	-10.0	好転

10.理美容業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-15.7	-20.0	好転
売上	-6.2	-13.3	増加
仕入単価	6.3	-13.3	上昇
採算	-3.1	-13.3	好転
資金繰り	0.0	-10.0	好転

金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年5月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	83	82	1
【金融相談件数】	85	83	2
新規融資（借換えを除く）	60	60	0
既存債務の借換え	17	16	1
借入れ条件変更	1	0	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	7	7	0
【雇用相談件数】	149	212	-63



【金融相談】

金融相談件数は、85件と前月(83件)に比べ2件増加し、件数的には大きな変化はなかった。

<経営指導員コメント>

- ・開業資金借り入れに関する相談があったが予定通り進まなかった為、開業が遅れる結果となった。後に協調融資(公庫と信金)という形で決定した。(西遠)
- ・運転資金の相談者 公庫普通貸付を過去に利用しており、返済状況も良好(遅延なし)であったことからマル経で推薦した。地元信金と情報交換会を行った。信金主催のビジネスマッチングの話を受け、会員事業所にも参加を促したいと感じた。(富士駿東)

【雇用相談】

雇用相談件数は、149件と前月(212件)に比べ63件減少した。

<経営指導員コメント>

- ・長続きしない、より高給を求めて転職する傾向が増えてきた。(富士駿東)
- ・若年従業員雇用と人材育成を課題とする事業者で、雇用関係助成金に関心を持つ事業者がある。(富士駿東)
- ・自動車修理販売業において、住民の高齢化により車両販売が減少傾向に有り、雇用者への給与の減給(月給から出来高制へ変更)も検討中とのこと。(西遠)
- ・社会保険加入の相談が目立つ。また従業員定着のため、加入が必要という意識が企業に出てきている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・5月下旬に県内東部2中学校(生徒合計約240名)の宿泊訓練の受入を見高地区で行なった。6月には愛知県内の中学校の受入を予定(伊豆)
- ・5月1日にオープンした道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」の入込客数は25日現在で135,000人であった。(伊豆)
- ・観光協会主催のかわせみマルシェが開催された。(出店52店、述べ来場者15,000人)(富士駿東)
- ・B級グルメスタジアムに出店して6年目の今回は、初日の荒天により過去最低売上、2日目は歴代2位の売上、トータルでは歴代ワースト2位の売上だった。
- ・市内で実施している「まちゼミ」事業の9回目の開催前に会議所商業部会と合同で「まちゼミ懇談会」を開催。参加を予定する事業所間の情報交換と交流の場としてにぎわったが、会議所エリアと比べ、商店が少ない当地区からの会員事業所の参加は少なかった為、事務局としては寂しかった。